

愛知県の取組

エリートツリーの苗木生産に向けた種子の安定供給

- ・外部花粉の侵入を遮断できる閉鎖型採種園を、令和2～6年度にかけて整備しています。
- ・エリートツリーの種子は、令和4年度から採れ始めています。



閉鎖型採種園の外観
(森林・林業技術センター内)



閉鎖型採種園内のスギのエリートツリー
(採種木)

エリートツリーの種苗生産、育林技術に関する試験研究

- ・効率良く種子を生産するために、採種木の最適な管理・育成手法の開発に取り組んでいます。
- ・県有林内に試験植栽地を設定し、エリートツリーの生育状況を調査しています。



効率的な種子生産技術の開発



試験植栽地における成長量調査

【参考文献】新しい林業を支えるエリートツリー ―林木育種の歩み―

【発行】

令和6年3月発行 愛知県林業種苗協同組合
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目5番16号(愛知県林業会館内)

【問合せ先】

(全 般) 愛知県農林基盤局林務部林務課普及グループ 電話：052-954-6444
(試験研究) 愛知県森林・林業技術センター 技術開発部 電話：0536-34-0321

成長が早く、花粉も少ない 「スギ・ヒノキのエリートツリー」



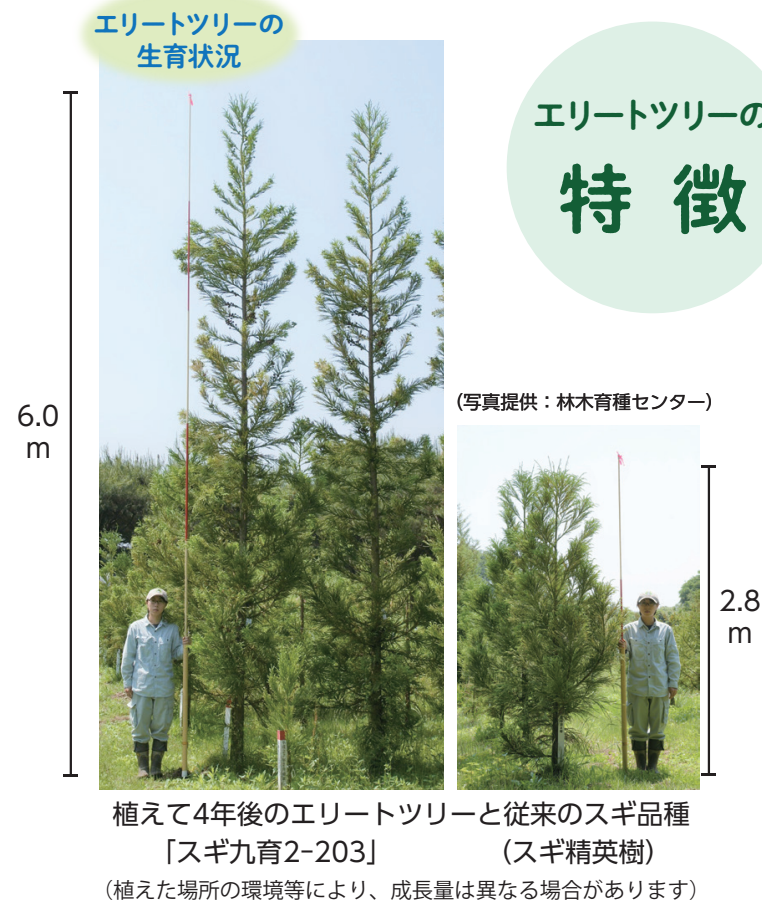
9年生のスギエリートツリー(令和4年6月時点、林木育種センター九州育種場内)

発行 愛知県林業種苗協同組合

編集 愛知県(令和5年度普及プロジェクト(次世代樹種の普及))

エリートツリーとは？

「エリートツリー」は、品種改良により開発された、「成長が早い」等の優れた特徴を持つ子～孫世代以降の選りすぐりの木の総称です



成長が早い

- ・従来品種の1.5倍の材積成長

材の強度が高い

- ・材の強度が同様林分の平均以上

幹が真っ直ぐ

- ・問題なく採材できる幹の通直性

花粉が少ない

- ・一般的なスギ・ヒノキの花粉量の半分以下

エリートツリーの苗木を植栽するメリット

エリートツリーの苗木を植えると様々なメリットがあり、特に伐採から植えて育てるまでの収支をプラスに転換させる救世主として期待されています

育林コストの低減

- ・成長が早いので、初期保育で必要な下刈り回数を削減できます

高いCO₂吸収効率

- ・成長が早いので、CO₂を効率的に吸収でき、カーボンニュートラルに貢献できます

収穫サイクルの短縮

- ・強度が高く真っ直ぐな材を短期間で生産できるので、収益性が高まります

花粉発生源対策

- ・花粉の少ない苗木への植え替えが進むと、花粉発生量の削減に繋がります

早期に成林



健全に育ちCO₂吸収



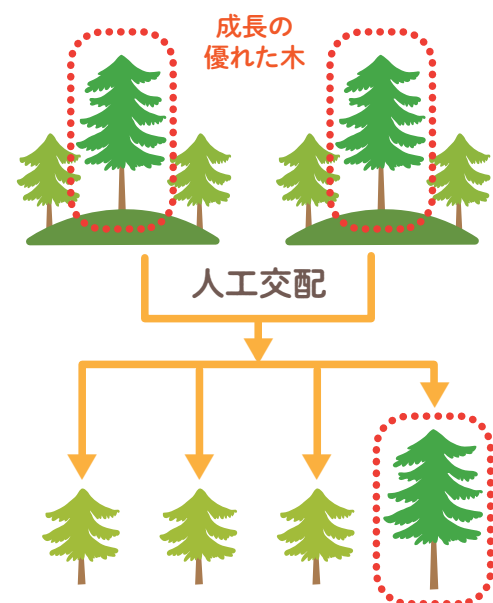
短期間で収穫



花粉の少ない森林づくり



エリートツリーはどのようにつくられる？



各地の山で選ばれた最も成長の優れた木の中で、特に優れたもの同士を人工交配させます

子世代の苗木を育てて、成長が良い等の条件を満たしたものが「エリートツリー」に選ばれます

エリートツリーがなぜ必要なのか？



国の方針

花粉発生源対策のため、スギ人工林の重点的な伐採と花粉の少ない苗木への植え替えを推進

県の方針

県内のスギ・ヒノキ人工林の多くが利用期を迎えており、「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を推進

エリートツリーの苗木の需要増加が見込まれます